



Q1 どうすれば受検^{じゅけん}できますか？

入学者^{にゅうがくしゃ}選抜^{せんぱつ}についての情^{じょう}報^{ほう}が公^{こう}表^{ひょう}されたのち、本^{ほん}校^{こう}ホー^ーム^ーペー^ージ^ーにてお知^しらせします。

海^{かい}外^{がい}現^{げん}地^ち校^{がっこう}出^{しゅっ}身^{しん}の方^{かた}は、愛^{あい}知^ち県^{けん}教^{きょう}育^{いく}委^い員^{いん}会^{かい}高^{こう}等^{とう}学^{がく}校^{がっこう}教^{きょう}育^{いく}課^かに問^とい^あひあわせてください。

愛^{あい}知^ち県^{けん}教^{きょう}育^{いく}委^い員^{いん}会^{かい}高^{こう}等^{とう}学^{がく}校^{がっこう}教^{きょう}育^{いく}課^か (<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/>)

Q2 授^{じゅ}業^{ぎょう}時^じ間^{かん}は？

17:00から給^{きゅう}食^{しよく}が始^{はじ}まり、17:35からST^{はじ}が始^{はじ}まり
ます。1日^{いち}4時^し間^{かん}授^{じゅ}業^{ぎょう}（45分^{ふん}×4時^し限^{げん}）です。

授^{じゅ}業^{ぎょう}の時^じ間^{かん}など^{みぎ}は右^{みぎ}の表^{ひょう}のとおりです。

17:00～17:30	給 食
17:35	S T
17:40～18:25	1 時限目
18:30～19:15	2 時限目
19:20～20:05	3 時限目
20:10～20:55	4 時限目
～21:20	部活動・同好会

Q3 学^{がく}校^{こう}行^{ぎょう}事^じや部^ぶ活^{かつ}動^{どう}はありま^あすか？

学^{がく}校^{こう}行^{ぎょう}事^じは、体^{たい}育^{いく}祭^{さい}（6月^{がつ}）・文^{ぶん}化^か祭^{さい}（11月^{がつ}）・映^{えい}画^が鑑^{かん}賞^{しょう}会^{かい}（1月^{がつ}）など^{とく}があります。特^{とく}に、
文^{ぶん}化^か祭^{さい}は4日^か間^{かん}あり、最^{さい}終^{しゅう}日^びには全^{ぜん}日^{にち}制^{せい}の生^{せい}徒^とや教^{きょう}職^{しよく}員^{いん}のみなさん^{たいしやう}を対^{たい}象^{しやく}に食^{しょく}品^{ひん}バザ^{かい}ーを
催^{さい}し、毎^{まい}年^{とし}盛^もり上^あがっていま^{ねん}す。ま^じた、3年^{しゅう}次^{がくりよう}には修^{しゅう}学^{がく}旅^{りょ}行^{こう}へ行^いきま^す。

部^ぶ活^{かつ}動^{どう}につい^ては、生^{せい}徒^とが主^{しゅ}体^{たい}とな^り自^じ主^{しゅ}的^{てき}にメ^あン^{どう}バ^{かい}ーを
集^あめて、同^{どう}好^{こう}会^{かい}か^らス^ター^トしていま^す。活^{かつ}動^{どう}がしっ^かり^としてき^{たら}、ひ^とつ^の部^ぶと^{して}活^{かつ}動^{どう}するこ^{とも}あ^りま^す。授^{じゅ}業^{ぎょう}後^ごの短^{みじ}か^いし
間^{かん}ではあ^りま^すが、集^{しゅう}中^{ちゅう}して活^{かつ}動^{どう}していま^す。

Q4 中学校でほとんど学校に行けず、心配です。高校の授業についていけますか？

本校には、不登校経験のある生徒が多くいます。そして、高校に入ってから毎日ほとんど休まずに登校できている生徒も多くいます。

また、1年生の初めは中学校の復習など、基礎的なことから学習していきます。さらに、1年生は2クラスに分けて、きめ細やかに学習指導を行っていく予定です。

しっかりと努力できれば、まったく問題ありません。「学ぼう」という気持ち大切です。

Q5 どのような人たちが通っていますか？

中学卒業後すぐに入学した人はもちろん、その中でも不登校経験がある人や外国にルーツのある人（フィリピン・ネパールなど）がいます。他にも、「一度就職したけれど、やっぱり高校で学びたい」という人、「他の学校を中途退学したけれど、やっぱり高校は卒業したい」という人など、さまざまな生徒がともに学んでいます。

Q6 海外の学校を卒業していますが、入学できますか？

受検資格については、本校で個別にお答えすることはできません。Q1のとおり、愛知県教育委員会の高等学校教育課に問い合わせてください。

本校には、外国にルーツのある生徒が通っています。ただし、授業をはじめ、学校生活は日本語がベースとなりますので、「日本語を勉強しよう」という気持ちがとても大切です。

週2～3回、外国人生徒教育支援員（通訳によるサポーター）や日本語教育支援員（日本語学習についてのサポーター）がおり、学校生活や日本語学習のサポートをしています。また、国語の授業では、やさしい日本語で授業をする「取り出し授業」を行っています。さらに、それぞれの生徒の日本語の力に合わせて、JLPTの認定もめざしています。

本校の受検や入学の前から、できるだけ日本語の学習をしておきましょう。

Q7 定時制は仕事をしていなければいけませんか？

仕事をしていなくても、定時制で学ぶことができます。たしかに、かつての定時制は働く青少年に勉強する場を提供することが一つの目的でした。しかし、現在では正社員として働く人はほとんどいません。

ただし、入学後に学校生活のペースがつかめてきたら、積極的にアルバイトなどをして働くことを考えるように声をかけています。

Q8 学費はいくらかりますか？

今年度の入学時には、年度当初の納入金として50,000円（入学料・授業料・教科書代・ジャージやスリッパの費用など）が必要でした。

その後、5月から毎月約9,000～12,000円（授業料・PTA会費・生徒会費・給食費・行事積立金など）が必要になります。学年や月によって異なります。

Q9 3年間で卒業可能な場合があると聞きました。どうすれば卒業できますか？

本来は4年間で卒業します。しかし、強い意志をもって「3年間で卒業したい」という人のために、「併修」という制度が設けられています。

「併修」とは、本校が認めた通信制高校の単位を修得し、本校の卒業単位として認定するものです。通信制高校では、レポートを作成し期日までに提出したり、「スクーリング」に出席したりする必要があります。

くわしくは入学後に3年間で卒業したい人に向けた説明会を行います。

Q10 卒業後の進路は？

大学や専門学校に進学する人も、就職する人もいます。それぞれの生徒に合わせた個別の進路指導を心がけています。

Q11 学校を見学することはできますか？

いつでも（※）給食や授業の様子を見学することができます。事前に下の問い合わせ先に電話してください。見学の時間は17：20より1時間程度です。

なお、見学の際は保護者の方もいっしょに来校するようお願いしています。

※ 学校行事などで対応できない日もあります。ご了承ください。

問い合わせ先：愛知県立明和高等学校 定時制

TEL 052-961-2553（13:00～21:00）